

令和4年度 ひのき第5学年 学級経営案

学 校 教 育 目 標							
ふるさとを愛し、一人一人が輝く徳・知・体の調和のとれた児童の育成 【かしこく】進んで学び、よく考える児童 【なかよく】思いやりをもち、助け合う児童 【元気よく】礼儀正しく、ねばり強い児童							
学 級 目 標							
○意欲的に学び、根気強く考え、知識を広げる児童（かしこく） ○相手の立場に立って考え、行動し、進んで友達と仲良くできる児童（なかよく） ○礼儀正しく、下級生の手本となるような行動ができる児童（元気よく）							
具 体 的 な 取 組				評 価			
				I	II	III	
かしこく	1	漢字の繰り返し練習と確認テストを行い、読み書きの定着を図る。					
	2	計算および基本的な算数問題の練習時間の確保に努め、定着を図る。					
	3	考える楽しさを味わう教材を工夫し、問題を解決する力を高める。					
	4	視覚補助器具の活用技能を高めるとともに ICT 機器を活用し、学習意欲の喚起と視覚的配慮に努める。					
	5	交流学习を積極的に行い、様々な意見にふれながら考えたり伝えたりする。					
なかよく	1	交流学級での朝の会や帰りの会に参加し、互いの良さや頑張りを認め、共有できるようにする。					
	2	交流学級で友だちと協力して、主体的に係活動や当番活動を行う。					
	3	積極的に対話し、児童の不安や困り感の把握に努める。					
	4	授業や行事を通して、集団への所属感がもてるよう支援する。					
元気よく	1	体力テストにおける課題を理解し、解決するための運動を体育や日常の運動において継続して行う。					
	2	外での運動に親しむことができるよう、声をかけて一緒に外遊びをしたり交流学級での全員遊びに参加したりする。					
	3	「早寝・早起き・朝ごはん」の重要性について、養護教諭や栄養教諭と連携しながら、体育科の保健領域や家庭科において具体的に効果的な指導を工夫する。					
	4	明るいあいさつや返事ができるように、意義やその良さを実感できる工夫を行い、継続した指導に努める。					
郷土愛	1	米作り体験を通して、地域の産業に関わる人々との交流の充実に努める。					
	2	総合的な学習の時間において、湯前町の良さを調べ、伝える場を設定する。					
	3	道德教育を中心に、地域への誇りや愛着を高める指導の工夫を行う。					
	4	身近な自然や環境にふれ、よさを味わい、大切にしようとする態度を育む。					
学期評価（達成状況 達成← 4、3、2、1 →未達成）							